

PTA 歴代会長会

創立記念日である5月26日に、小学校のPTA歴代会長会が行われました。併せて歴代の校長先生、現役の校長先生、教頭先生、PTA会長が出席して、参加者は20名ほどになりました。

まずは、総会を開き、平成26年度決算の承認、平成27年度役員の承認、現役校長先生から学校の現状報告を行います。

続いて、懇親会に移ります。

平成26年度PTA会長からPTAの現状報告をした後、歓談が始まります。今回は、教頭先生の計らいで、歓談中に全員に順番にマイクが回ってくることになりました。

それぞれ、自分がPTA会長のときに起ったことを中心に話をされていました。各人のお話を聞くことは、どんな方かを知るうえで、非常に参考になりました。

その後も歓談が続きます。自然と席が変わり始めます。

ある男性が私の斜め前の席に着きました。懇親会が始まってすぐに、各テーブルを回ったので覚えていましたが、ものすごく静かな方です。若いとお見受けしましたが、お子さんは既に独立して夫婦だけの生活をしているそうです。

私の前の席の女性(その男性の隣)が、「この人の中学校の卒業式での挨拶は良かったですよ。そのときの話しは、一生忘れません。」と話してくれました。

ものすごく端折ります。次のようなお話です。

人間は天から糸で吊り下げられている、風呂敷のようなものだ。

欠点を直そうとしなくていい。いいところを伸ばせ。

なぜなら、一つの糸が引き上げられれば、それに連れて風呂敷全体が上がるのだから。



男性は、仰いました。
「母親の受け売りです。」
やさしい語り口がたまらなく素敵でした。

現役を引退されたお医者さん、ご住職、主婦、いろんな方がいらっしゃいました。
皆さん、PTA 会長を辞めてからは地域の世話役をされています。強い繋がりをお持ちのよう
でした。

私は、PTA 会長として 1 年間全力疾走します。それで、力尽きる予定です。
しかし、この会には今後も顔を出したいと思いました。

現役 PTA 会長として、皆さんから口々に「たいへんですね。」と声を掛けられました。
エ～。

何のこと？ 本当にそんなにたいへんなの？